

第1号議案

令和7年度 事業概況報告

滋賀県で開催された国スポ・全障スポでは、ビーチバレー少年女子は、1回戦で、準優勝した福島県チームと対戦し、惜しくも敗退となりました。一方で、全障スポに出場した長野県女子チーム(知的の部)は、2回目の出場ではありますが、見事に優勝を果たしました。2028 長野国スポに向けては、さらに、気持ちを高めていただき、チーム強化につながっていくことを願います。

また、長野国スポ大会運営の準備にあたっては、長野県や松本市・安曇野市・大町市・高森町の国スポ担当課との具体的な協議・調整を進めており、県協会・地区協会・加盟団体の関係役員の皆様には、競技施設・用具の整備、役員・補助員の動員・育成、リハーサル大会の内容調整など、本大会への準備がさらに進んでいます。引き続き、関係の皆さまのご理解・ご協力を、よろしくお願いいたします。

財務体質改善においては、JVAのMRS登録制度改革として、持続可能な組織とするための制度見直しを進めており、会員の皆さまの地道な協賛獲得活動と併せて、懸案となっている財務体質の改善が実を結びつつあり、2025 年度も黒字会計となりました。今後も、さらなる改善に向けては、関係の皆さまの協力をお願いいたします。

部活の地域展開では、県内で地域クラブが発足されており、多くの自治体で土日と平日の段階的な移行が進められています。バレーボール協会としては、中学生の競技人口の減少を、できる限り抑えるため、教育委員会の動向を注視しながら、中体連・ヤングクラブ・指導普及委員会などが連携して、バレーボールができる環境の整備を進めていくこととします。

また、女子競技人口増加事業として開催した、ママさんと女子中学生のバレーボール交流会をモデルケースとして中信地区で行い、中信4地区のママさん連盟の協力によって無事に開催できました。開催にあたっての諸課題はありますが、今後は、県内全体での交流会の開催に向けて、引き続き、取組みを進めます。

情報発信としては、新たな県協会ホームページを開設しました。情報のスピードアップ、スマホやタブレットを前提とした見やすい画面構成、SNSの活用など、まだまだ改善は必要です。引き続き、会員の皆さまに、積極的に活用していただきながら、不断の改善に取り組めます。

2025 年度は、5つの北信越大会を長野県で開催しました。7月の北信越ママさん大会、8月の北信越小学生大会、2月の北信越高校新人大会、3月の北信越中学新人大会と北信越クラブ9人制大会が、加盟団体の尽力により、無事に大会を開催することができました。

SVリーグ・Vリーグにおいては、今シーズンも4チームのホームゲームが10月18日から翌年4月12日までの間で、土日30週、延べ56日で開催されました。関係地区協会や関係役員のご理解・ご協力に感謝を申し上げます。Vリーグでは、信州ブリリアントアリーズが、昨シーズンに引き続いて、Vリーグ女子の王者に輝き、二連覇を達成しました。

なお、コンプライアンス案件については、残念ながら、2025 年度も4件発生しました。チーム関係者の案件であり、今後も、引き続き、「コンプライアンス案件ゼロ」を目指して、研修会の開催、ホームページでの呼びかけなど、具体的な取組みを進めていくこととします。

最後に、会員の皆さまの、さらなるご支援とご協力をお願いしまして、令和7年度の事業概況報告といたします。

令和7年度
収支決算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

単位：円

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異
I 収入の部				
1	登 録 料 収 入	1,450,000	1,409,500	△ 40,500
2	個 人 登 録 配 賦 金 収 入	1,750,000	1,793,536	43,536
3	分 担 金 収 入	1,150,000	1,165,000	15,000
4	負担金及び補助金収入	16,500,000	17,522,600	1,022,600
5	繰 入 金 収 入	1,000,000	1,000,000	0
6	基 金 配 当 利 子 収 入	10,000	14,504	4,504
7	事 業 収 入	3,000,000	3,281,965	281,965
8	協 賛 金 収 入	2,500,000	2,700,000	200,000
9	販 売 品 収 入	1,200,000	943,180	△ 256,820
10	雑 収 入	50,000	68,867	18,867
	当期収入合計 (A)	28,610,000	29,899,152	1,289,152
	前期繰越収支差額	2,301,000	2,301,038	38
	収入合計 (B)	30,911,000	32,200,190	1,289,190
II 支出の部				
1	事 業 費	300,000	185,616	△ 114,384
2	会 議 費	1,100,000	1,216,384	116,384
3	旅 費	1,000,000	1,395,395	395,395
4	事 務 局 費	3,500,000	4,049,763	549,763
5	需 用 費	300,000	316,389	16,389
6	通 信 費	300,000	408,768	108,768
7	負 担 金 及 び 補 助 金	15,000,000	14,748,800	△ 251,200
8	交 付 金	3,000,000	2,524,158	△ 475,842
9	助 成 金	1,300,000	1,060,000	△ 240,000
10	租 税 公 課	100,000	89,520	△ 10,480
11	委 託 金	80,000	80,000	0
12	販 売 品 仕 入 金	1,000,000	1,028,060	28,060
13	雑 費	100,000	207,771	107,771
14	基 金 積 立 預 金 支 出	0	0	0
15	繰 出 金	1,000,000	0	△ 1,000,000
16	予 備 費	2,831,000	0	△ 2,831,000
	当期支出合計 (C)	30,911,000	27,310,624	△ 3,600,376
	当期支出差額 (A) - (C)	△ 2,301,000	2,588,528	
	次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	4,889,566	

1 貸借対照表

令和8年3月31日現在

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 当座資産			
現金・預金	5,328,566	3,740,038	1,588,528
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
流 動 資 産 合 計	15,328,566	13,740,038	1,588,528
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基 本 財 産 合 計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産	0	0	0
(3) その他固定資産	0	0	0
固 定 資 産 合 計	5,000,000	5,000,000	0
資 産 合 計	20,328,566	18,740,038	1,588,528
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
流 動 負 債 合 計	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
固 定 負 債 合 計	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	15,328,566	13,740,038	1,588,528
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正 味 財 産 合 計	20,328,566	18,740,038	1,588,528
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	20,328,566	18,740,038	1,588,528

2 正味財産増減計算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

単位：円

科 目	当 年 度	前年度	増 減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	14,504	3,715	10,789
②登録料収入	1,409,500	1,449,000	△ 39,500
③個人登録料配賦金収入	1,793,536	1,766,780	26,756
④参加料	2,139,300	1,392,400	746,900
⑤受取補助金等	17,522,600	15,786,926	1,735,674
⑥受取負担金	1,165,000	1,145,000	20,000
⑦事業収益金	3,065,709	3,067,296	△ 1,587
⑧協賛金	2,700,000	2,180,000	520,000
⑨販売収入	943,180	1,343,690	△ 400,510
⑩雑収益	440,767	50,362	390,405
経常収益計	31,194,096	28,185,169	3,008,927
(2) 経常費用			
①実施事業等会計			
給料手当	1,445,831	733,878	711,953
会 議 費	872,152	629,407	242,745
旅費交通費	1,684,219	702,653	981,565
通信運搬費	644,497	311,711	332,786
消耗品費	1,288,905	889,371	399,534
賃借料	1,724,853	927,839	797,014
支払負担金	13,458,800	13,915,300	△ 456,500
支払助成金	0	0	0
交 付 金	1,766,911	1,813,000	△ 46,089
雑費	111,458	96,180	15,278
公益目的事業費計	22,997,625	20,019,339	2,978,286
②その他会計			
給料手当	111,218	56,452	54,766
会 議 費	60,819	48,402	12,417
旅費交通費	69,770	39,878	29,892
通信運搬費	20,438	14,426	6,012
消耗品費	15,819	14,268	1,551
賃借料	91,270	65,641	25,629
支払助成金	1,060,000	1,053,960	6,040
販売品仕入金	1,028,060	1,528,030	△ 500,000
大会開催事業費計	2,457,395	2,821,058	△ 363,663
③法人会計			
給料手当	667,307	338,713	328,594
会 議 費	364,915	290,412	74,503
旅費交通費	418,619	239,268	179,351
通信運搬費	122,630	86,556	36,075
消耗品費	94,917	85,609	9,308
賃借料	547,622	393,849	153,774
租税公課	89,520	82,600	6,920
委託費	80,000	80,000	0
支払負担金	800,000	1,670,000	△ 870,000
支払助成金	0	0	0
交 付 金	757,247	777,000	△ 19,753
雑 費	207,771	115,390	92,381
法人会計計	4,150,548	4,159,396	△ 8,848
経常費用計	29,605,568	26,999,793	2,605,775
当 期 経 常 増 減 額	1,588,528	1,185,376	403,152
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,588,528	1,185,376	403,152
一般正味財産期首残高	13,740,038	12,554,662	1,185,376
一般正味財産期末残高	15,328,566	13,740,038	1,588,528
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 正味財産期末残高	20,328,566	18,740,038	1,588,528

3 財 産 目 録

(令和8年3月31日現在)

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金手許在高	1,194,512		
普通預金 八十二長野銀行	4,134,054		
定期預金 長野県信用組合	10,000,000		
流動資産合計		15,328,566	
2. 固定資産			
基本財産			
普通預金 八十二長野銀行	5,000,000		
基本財産合計	5,000,000		
固定資産合計		5,000,000	
資 産 合 計			20,328,566
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負 債 合 計			0
正 味 財 産			20,328,566

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- ・公益法人会計基準（平成 21 年 10 月内閣府公益認定等委員会）に準拠して財務諸表を作成している。
- ・固定資産、有価証券、退職給付引当金等はないため、評価基準及び評価方法の会計方針はない。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	5,000,000	0	0	5,000,000

3. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
交付者				
競技力向上対策事業	0	11,670,000	11,670,000	0
長野県				
競技向上対策本部事業	0	800,000	800,000	0
長野県				
競技役員養成事業	0	582,600	582,600	0
長野県				
国スポーツ大会開催補助金	0	120,000	120,000	0
長野県				
組織基盤強化助成金	0	3,000,000	3,000,000	0
(公財)日本バレーボール協会				

附属明細書

附属明細書に記載すべき事項については、財務諸表に対する注記と同じ。

基金

基金はなし。

監査報告

一般財団法人長野県バレーボール協会
代表理事 船木 正也 様

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの理事の職務の執行、事業報告、計算関係書類及び公益目的支出計画実施報告書に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行の状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、並びに公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書の監査結果

I 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。

II 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

令和8年6月3日

一般財団法人長野県バレーボール協会

監事

脇坂清志

監事

池田守亮